

事業評価調書

◎基本情報

| | | | | | | |
|-------------|--|--|--|------------|-------|--------------|
| 年度 | 令和3年 | 会計コード | 90 | 水道事業 | 事業コード | 38725 |
| 事業名 | 水道事業会計 | | | | | |
| 評価担当課 | 所属名 | 水)総務部 企画課 | | | | |
| | 課長名 | 西原口 | 担当者名 | 西條 | 電話番号 | 011-211-7014 |
| 施策名 | 主 | 水道事業会計 | | | | |
| | 副 | | | | | |
| アクションプラン | ○ 対象 ● 対象外 | | 戦略ビジョン | ○ 対象 ● 対象外 | | |
| 事業の性質 | ● 経常経費 ○ 臨時的経費 | | | | | |
| | ○ 内部管理 ○ 法定経費 ○ 指定管理 | | | | | |
| 事業内容 | 実施形態 | ○ 直営 ● 一部委託 ○ 全部委託 ○ 補助助成 ○ その他 | | | | |
| | 目的 | 短期 | 毎年、単年度ごとの実施計画を作成し、取組実績・進捗状況を把握、評価することで、中長期的な計画を確実に進めていく。 | | | |
| | | 長期 | 中長期的な視点に立った事業展開の方向性や今後10年間に進めていく具体的な取り組みなどを示す「札幌水道ビジョン(平成27年3月策定・令和2年3月中間改定)」のもと、計画的に事業を進めていく。 | | | |
| | 取組内容 | 水道局は市民生活と都市活動に欠かすことのできないライフラインとして、安全で良質な水を安定して供給することを使命に事業を運営している。 | | | | |
| | 実施結果 | 水道水の水質基準不適合や水不足がなく、安全で良質な水を安定して供給することができている。 | | | | |
| 事業実施における工夫点 | 水道事業を安定的に運営するためには、水道事業や水道水について利用者と情報を広く共有し、安心して水道水を利用してもらうことが必要である。そこで、様々な広報事業を行い効果的にPRすることで、利用者とのコミュニケーションを充実させている。 | | | | | |
| 対象者 | 市民 | 開始 | 0 年度 | 終了 | 0 年度 | |
| 関連法令・条例・要綱等 | 水道法、地方公営企業法、札幌市水道事業給水条例 | | | | | |
| 他都市の状況 | 他政令市等においても本市と同様に必要に応じて中長期計画を策定し水道事業を運営している。 | | | | | |

◎事業費

(単位:千円)

| | 令和2年度決算 | 令和3年度予算 | 令和3年度決算 | 令和4年度予算 | |
|------------|------------|---|------------|------------|--|
| 事業費 | 58,746,863 | 66,325,495 | 60,571,091 | 67,572,231 | |
| うち特定財源 | 58,746,863 | 66,325,495 | 60,571,091 | 67,572,231 | |
| 人工 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | |
| 人件費 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 計(事業費+人件費) | 58,746,863 | 66,325,495 | 60,571,091 | 67,572,231 | |
| 事業費の内訳 | 令和3年度決算 | 主な内訳 人件費:4,825,957千円(人件費は事業費に含まれる・人工618) 請負工事費:15,443,000千円 委託料:7,892,058千円 浄水場設備工事:2,753,157千円 | | | |
| | 令和4年度予算 | 主な内訳 人件費:5,406,602千円(人件費は事業費に含まれる・人工624) 請負工事費:18,459,805千円 委託料:8,269,604千円 浄水場設備工事:3,740,996千円 | | | |

◎検証(振り返り)

| | | | | | |
|------------------------------|--|---|------------|-----------------|--|
| 活動指標1 | 指標名 | 水質基準不適合率(%) | | | |
| | 令和2年度実績 | 令和3年度予定 | 令和3年度実績 | 令和4年度予定 | |
| | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 活動指標2 | 指標名 | 給水制限数(日) | | | |
| | 令和2年度実績 | 令和3年度予定 | 令和3年度実績 | 令和4年度予定 | |
| | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 成果指標1 | 指標名 | 安全で良質な水をお届けすることの満足度 | | | |
| | 令和2年度実績 | 令和3年度目標 | 令和3年度実績 | 令和4年度目標 | |
| | 94.8 | 95.1 | 93 | 95.4 | |
| 成果指標2 | 指標名 | 自己資本構成比率 | | | |
| | 令和2年度実績 | 令和3年度目標 | 令和3年度実績 | 令和4年度目標 | |
| | 79.2 | 79.1 | 80.5 | 80.5 | |
| 項目 | 判定 | 理由 | | | |
| 事業の成果 (目的をどの程度達成できたか) | A | 水道水の水質基準不適合率や給水制限はなく、安全で良質な水を安定して供給することができており、このことに対する利用者満足度は90%以上の水準を保っている。当該満足度をより向上させるため、今後も利用者の視点に立ち、より一層のサービス充実に取り組む。また、財政面では自己資本の充実を図っており、自己資本構成比率は上昇傾向にある。引き続き財務基盤の強化に努め、健全経営を続けていく。 | | | |
| 事業規模 (事業ボリュームは適切か) | A | 水道普及率が高いが、安全で安定した給水の継続は必要不可欠である。また、水道施設の耐震化を計画的に進めているものの決して十分な状況とは言えず、引き続き継続する必要がある。 (下記参考:令和2年度末現在) ・水道普及率…99.9%(道内98.2%、全国98.1%) ・水道施設の耐震化…基幹管路43.1%(道内45.3%、全国40.7%)、浄水施設19.2%(道内25.5%、全国38.0%)、配水池84.7%(道内52.3%、全国60.8%) | | | |
| 事業の実施手法 (事業の効率性、実施主体は適切か) | A | 「札幌水道ビジョン」前半期で、委託業務範囲の拡大に関する主な取組は完了。引き続き、経営の効率化として、委託拡大可能な業務について、検討を行っている。また、現在良好な経営状況を維持しており、高い技術力やノウハウを継承していただくだけの職員の確保もできていることから、今後とも地方公営企業による運営が適切であると考えている。 | | | |
| 対象者の満足度 (対象者のニーズに込えているか) | A | 満足度は90%を超えているが、更なる満足度の向上を目指し、利用者からの関心・要望が多い、災害時の備えや水道料金の仕組みに関する情報について、冊子や水道メーター検針時に配布するリーフレットなどを用いて情報発信している。また、動画等WEBを活用した水道事業の啓発を実施して、水道水のおいしさや安全性への理解、水道に対する安心感・満足感の醸成を図っている。 | | | |
| 市民参加の実施 | <input type="checkbox"/> 企画 <input checked="" type="checkbox"/> 実施 <input checked="" type="checkbox"/> 評価 <input type="checkbox"/> 対象外 | | 市民参加結果への対応 | | <input type="checkbox"/> 回答 <input checked="" type="checkbox"/> 反映 |
| 今後の改善点 | 本市の水道施設は、今後次々と施設の更新時期を迎える。また、各種災害への対策も進める必要があり、多額の経費と時間を要することが見込まれる。一方で節水意識の高まりや人口減少社会の到来により、水道事業の主たる収入である給水収益は今後も減少傾向が続いていくことが見込まれる。このような社会経済情勢の中でも、健全経営を維持しながら安全安定給水を堅持するための施設整備・更新を引き続き進めていく。 | | | | |
| 前回の評価 | ● A ○ B ○ C ○ 評価省略対象事業・前年度実施なし | | | | |
| 今年度取り組んだ見直し内容 | なし | | | 見直し効果額 (前年度) | 0 千円 |
| 今回の評価 | ● A ○ B ○ C ○ 評価省略対象事業・前年度実施なし | | | | |
| 評価の理由 | 企業債の発行を抑制しつつ、札幌水道ビジョンにある令和3年度事業を、おおむね計画どおりに進めることができた。 | | | | |
| 次年度の取組の方向性・改善内容 | 事業内容 | <input type="checkbox"/> 改善 ● 現状維持 <input type="checkbox"/> 休止・廃止 「札幌水道ビジョン」のもと、社会経済情勢の変化に対応した事業を行い、引き続き安全で良質な水を安定して供給するよう取り組んでいく。 | | | |
| | 予算 | <input type="checkbox"/> 拡充 ● 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> その他 中長期的には、給水収益の減少が見込まれるなど、厳しい財政状況が予想されるが、引き続き収入の確保と経費の縮減に努め、札幌水道ビジョンに掲げた事業を進めていく。 | | | 見直し効果額 |